

■避難場所・避難所の種類

- 指定緊急避難場所**  
災害が発生した場合や、発生するおそれがあるとき、その危険から逃げるための避難場所です。災害の種類により使用できない場合があります。
- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所**  
指定緊急避難場所と指定避難所を兼ねる場所です。災害の種類により使用できない場合があります。  
(災害の種類の表記について)  
  - 河川洪水時に使用できる避難場所です。
  - 土砂災害時に使用できる避難場所です。
  - 地震時に使用できる避難場所です。
- 指定避難所**  
自宅が被災して帰宅できない場合に、一定期間、避難生活を送るための場所です。災害発生当初から開設する避難所ではありません。

河川洪水災害の場合

避難する時間がある場合	指定緊急避難場所
避難する時間に余裕がない場合など	安全な場所 (水害や土砂災害の危険性が低い避難の目安となる場所など)
外出するのが危険な場合	屋内避難場所 (自宅の2階などの上階)

土砂災害の場合

避難する時間がある場合	指定緊急避難場所
避難する時間に余裕がない場合など	安全な場所 (水害や土砂災害の危険性が低い避難の目安となる場所など)
外出するのが危険な場合	屋内避難場所 (自宅の2階などの上階)

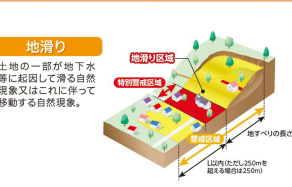
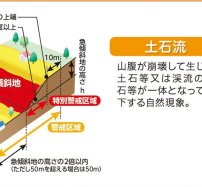
凡例

行政界	指定緊急避難場所
地域界	指定緊急避難場所 兼 指定避難所
高速道路	水位観測所
一般国道	急傾斜地崩壊危険箇所
主要地方道・一般県道	土石流危険渓流
アンダーパス	浸水深が0.5m未満の地域
指定緊急避難場所	浸水深が0.5m~1.0m未満の地域
指定緊急避難場所 兼 指定避難所	浸水深が1.0m~3.0m未満の地域
水位観測所	浸水深が3.0m~5.0m未満の地域
急傾斜地崩壊危険箇所	浸水深が5.0m~10.0m未満の地域
土石流危険渓流	過去洪水区域 (昭和22年カスリーン台風及び昭和23年アイオン台風による洪水区域)
浸水深が0.5m未満の地域	過去洪水区域 (平成14年)
浸水深が0.5m~1.0m未満の地域	過去洪水区域 (平成19年) 外水 (河川の水)
浸水深が1.0m~3.0m未満の地域	過去洪水区域 (平成19年) 内水 (堤防で守られた内側の土地にある水)
浸水深が3.0m~5.0m未満の地域	過去洪水区域 (平成25年) 外水 (河川の水)
浸水深が5.0m~10.0m未満の地域	過去洪水区域 (平成25年) 内水 (堤防で守られた内側の土地にある水)
過去洪水区域 (昭和22年カスリーン台風及び昭和23年アイオン台風による洪水区域)	(早期の立ち寄り避難が必要な区域) 家屋倒壊等洪水想定区域 (Ⅱ監視)
過去洪水区域 (平成14年)	(早期の立ち寄り避難が必要な区域) 家屋倒壊等洪水想定区域 (河川浸水)
過去洪水区域 (平成19年) 外水 (河川の水)	浸水警戒特別警戒区域 (土石流)
過去洪水区域 (平成19年) 内水 (堤防で守られた内側の土地にある水)	浸水警戒区域 (土石流)
過去洪水区域 (平成25年) 外水 (河川の水)	浸水警戒区域 (急傾斜)
過去洪水区域 (平成25年) 内水 (堤防で守られた内側の土地にある水)	浸水警戒区域 (急傾斜)
(早期の立ち寄り避難が必要な区域) 家屋倒壊等洪水想定区域 (Ⅱ監視)	浸水警戒区域 (地滑り)
(早期の立ち寄り避難が必要な区域) 家屋倒壊等洪水想定区域 (河川浸水)	

■警戒レベルと住民がとるべき行動

警戒レベル (洪水、土砂災害)	住民がとるべき行動	行動を促す情報
警戒レベル5	命を守る最善の行動	災害の発生情報 (できる範囲で発表)
警戒レベル4	対象地区の人は避難	避難指示 (緊急) 避難勧告
警戒レベル3	避難に時間がかかる人は避難開始 そのほかの住民は避難の準備	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル2	避難行動の確認	注意報
警戒レベル1	心構えを高める	警報級の可能性

※身の危険を感じたら警戒レベルに関わらず自主的に避難してください。警戒レベルは必ずしも順番に発生されるものではありません。



発行：花巻市防災危機管理課  
問い合わせ先：24-2111  
この地図は、花巻市の委託を受けて制作されたものであり、2020年1月1日現在、定型的な災害発生を想定したものである。この地図の作成に当たっては、国土院の委託を受けて、同院発行の250分の1の地形図を使用した。(承認番号 寄元後援: 第415-GSMPA2217号)